

### 13 交通手段

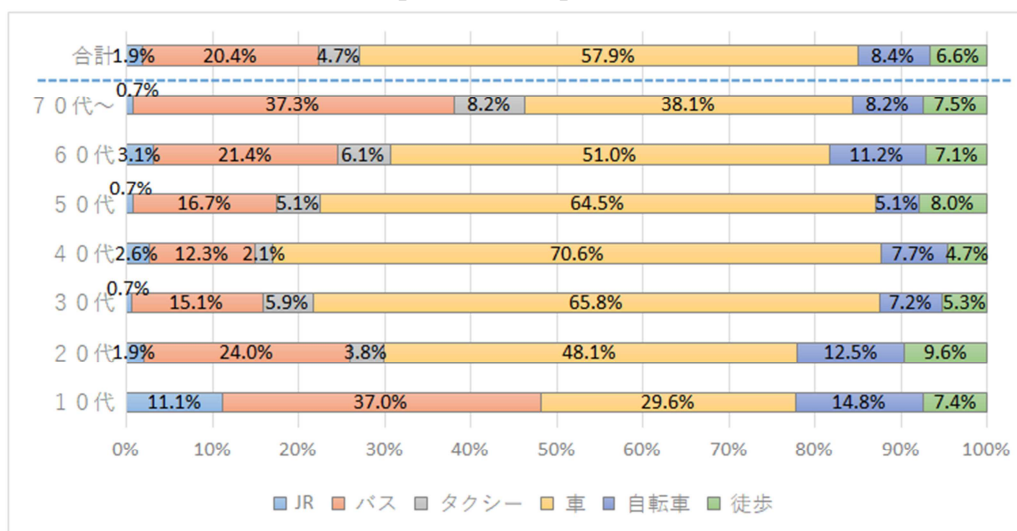
問 20 まちなかへ行くときの主な交通手段は何ですか？夏と冬の場合で教えてください。

《夏季》

まちなかへ行く夏季の主な交通手段は、無作為抽出の全体では、「車」が 57.9%と最も高く、次いで「バス」が 20.4%となっている。

年齢層別で見ると、10代を除く年齢層で「車」が最も高くなっているが、10代では「バス」が 37.0%と最も高くなっている。また、10代では、「JR」が 11.1%、「自転車」が 14.8%と、他の年齢層と比較して最も高くなっている。

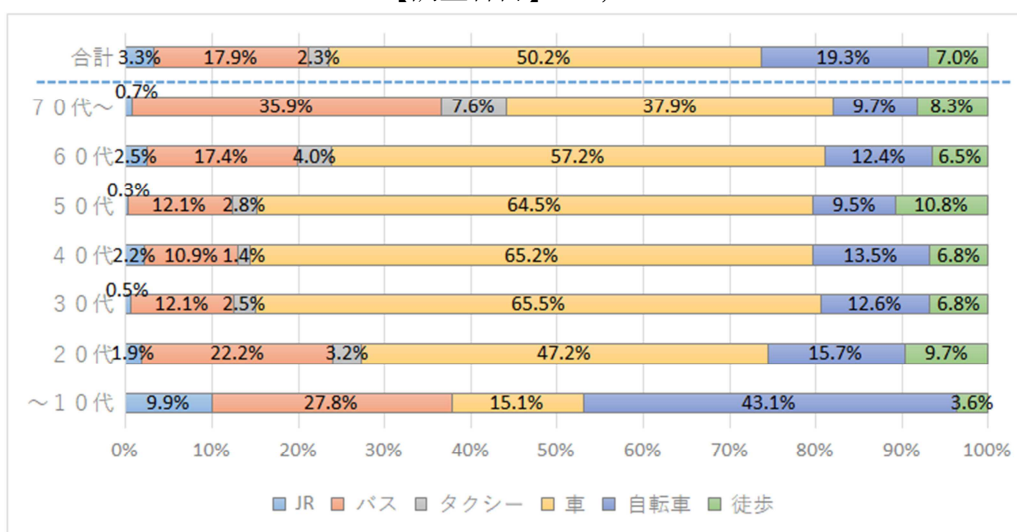
【無作為抽出】 N=726



調査合計で見ると、全体では「車」が 50.2%と最も高く、次いで「自転車」が 19.3%となっている。

年齢層別で見ると、無作為抽出と比較して、全ての年齢層で「自転車」と回答した割合が高くなっており、「バス」と回答した割合が低くなっている。

【調査合計】 N=2,245

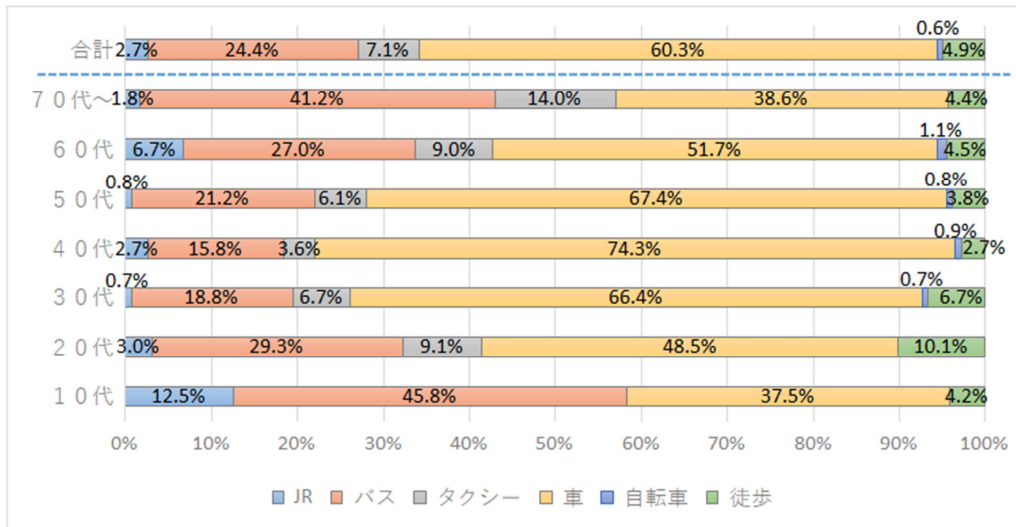


《冬季》

まちなかへ行く冬季の主な交通手段は、無作為抽出の全体では、「車」が60.3%と最も高く、次いで「バス」が24.4%となっている。

年齢層別でみると、10代と70代以上を除く年齢層で「車」が最も高くなっており、「バス」が10代で45.8%、70代以上で41.2%と最も高くなっている。また、全ての年齢層において、夏季と比較して「バス」と回答した割合が高くなっており、「自転車」と回答した割合が低くなっている。

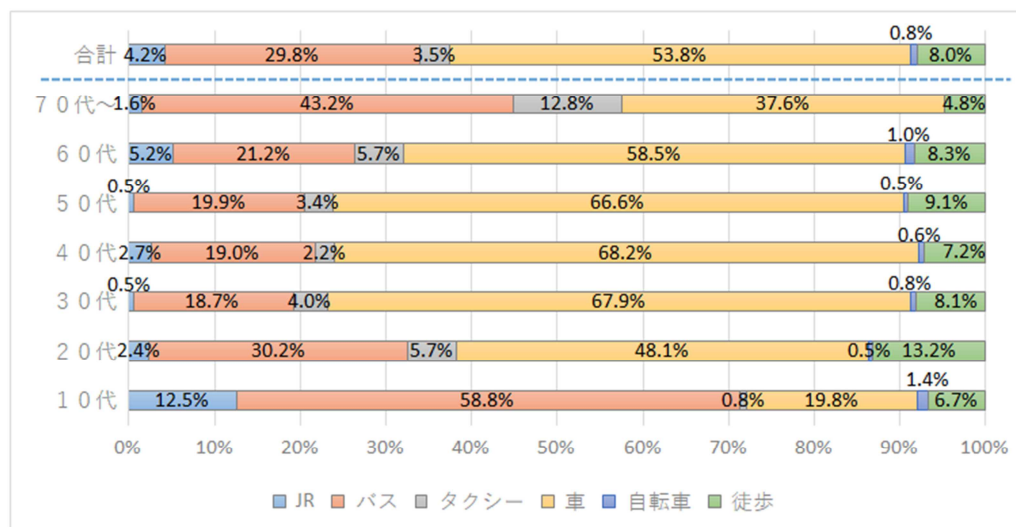
【無作為抽出】 N=712



調査合計でみると、全体では「車」が53.8と最も高く、次いで「バス」が29.8%となっている。

年齢層別でも、無作為抽出と同じく、10代以下と70代以上を除く年齢層で「車」が最も高くなっており、「バス」が10代以下で58.8%、70代以上で43.2%と最も高くなっている。

【調査合計】 N=2,225

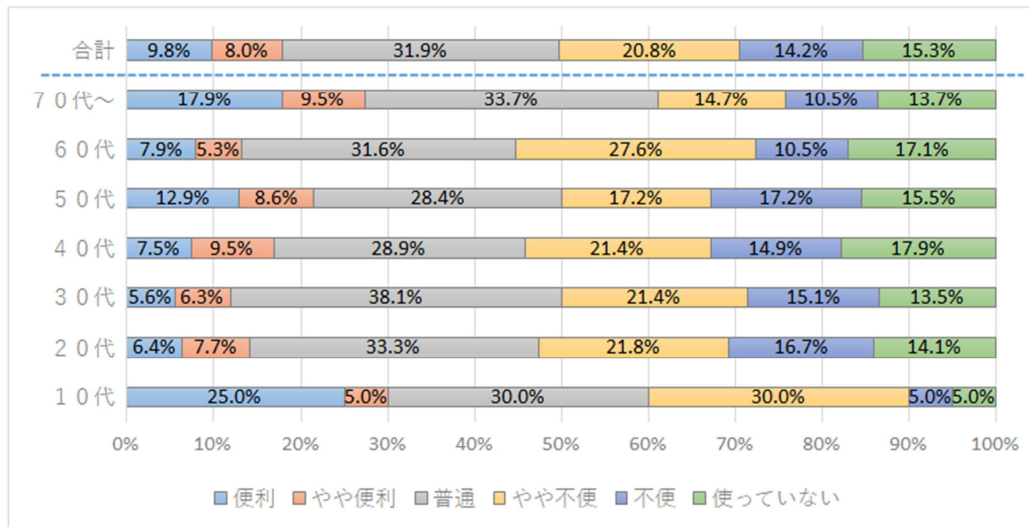


問 21 まちなかへ行くときの公共交通機関は便利ですか？

無作為抽出の全体では、「普通」が31.9%と最も高くなっている。また、「便利」が9.8%、「やや便利」が8.0%で、合わせると17.8%となっている一方で、「やや不便」が20.8%、「不便」が14.2%で、合わせると35.0%となっている。

年齢層別でみると、「便利」と「やや便利」を合わせると10代が30.0%と最も高く、次いで70代以上が27.4%となっており、一方、「やや不便」と「不便」を合わせると20代が38.5%と最も高く、次いで60代が38.1%となっている。

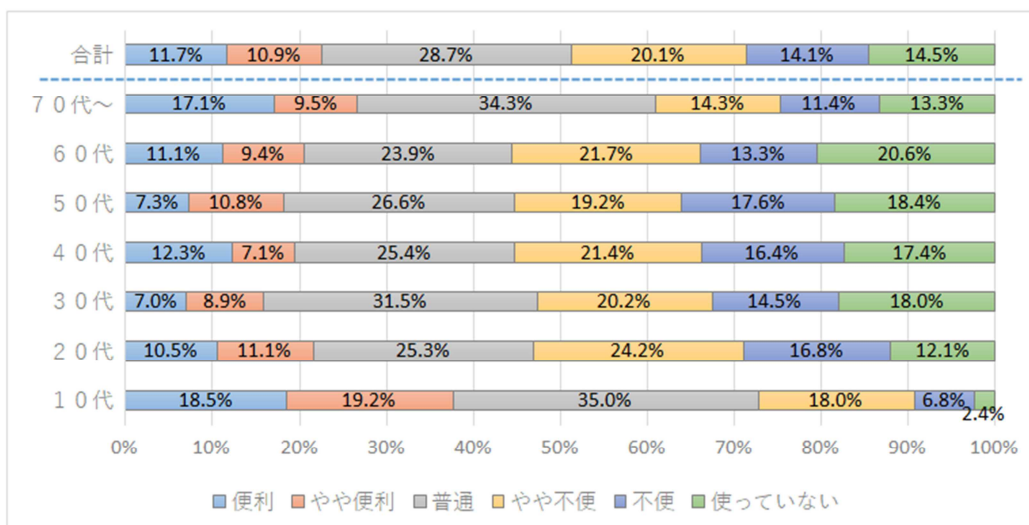
【無作為抽出】 N=712



調査合計でみると、全体では、「便利」と「やや便利」を合わせると22.6%となっており、「やや不便」と「不便」を合わせると34.2%となっている。

年齢層別でみると、「便利」と「やや便利」を合わせると、10代以下が37.7%と最も高く、30代が15.9%と最も低くなっている。一方、「やや不便」と「不便」を合わせると、20代が41.0%と最も高く、10代以下が24.8%と最も低くなっている。

【調査合計】 N=2,230

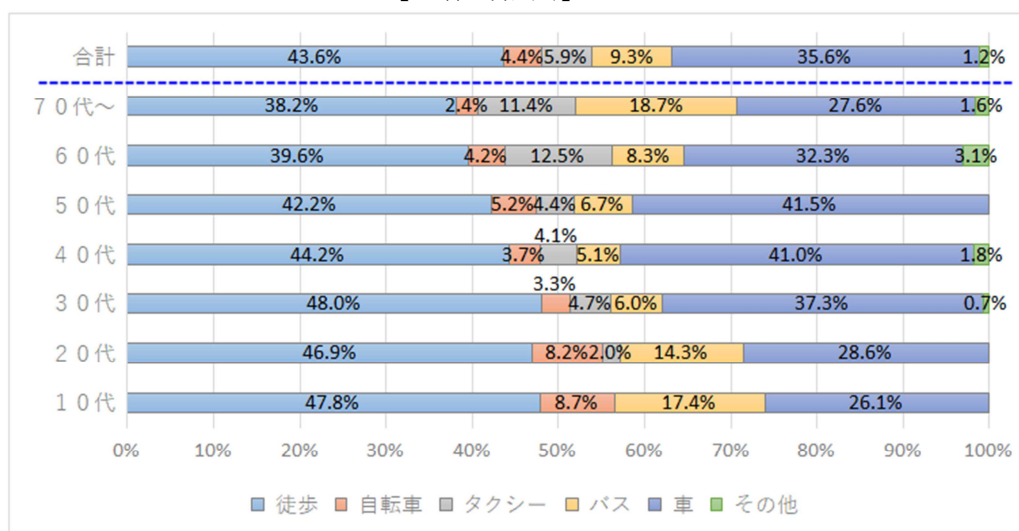


問 22 まちなかを移動する場合の主な交通手段は何ですか？

まちなかを移動する主な交通手段は、無作為抽出の全体では、「徒歩」が 43.6%と最も高く、次いで「車」が 35.6%となっている。

年齢層別で見ると、全ての年齢層で「徒歩」が最も高く、次いで「車」が高くなっている。「バス」は、70代以上で 18.7%、10代以下で 17.4%と高くなっており、「タクシー」は 60代、70代以上で高くなっている。

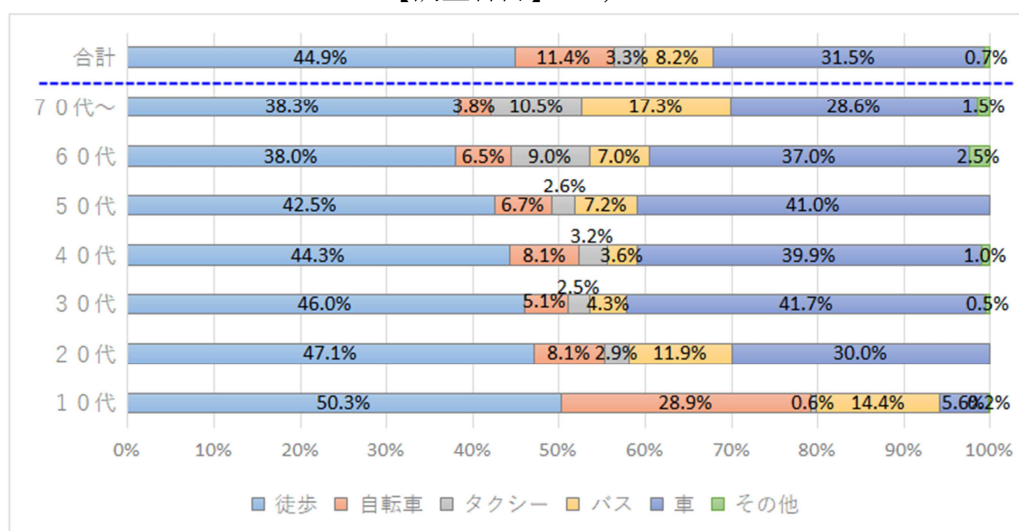
【無作為抽出】 N=725



調査合計で見ると、全体では「徒歩」が 44.9%と最も高く、次いで「車」が 31.5%となっている。

年齢層別で見ると、全ての年齢層で「徒歩」が最も高くなっている。10代以下では、無作為抽出と比較して「自転車」と回答した割合が高くなっている。

【調査合計】 N=2,243

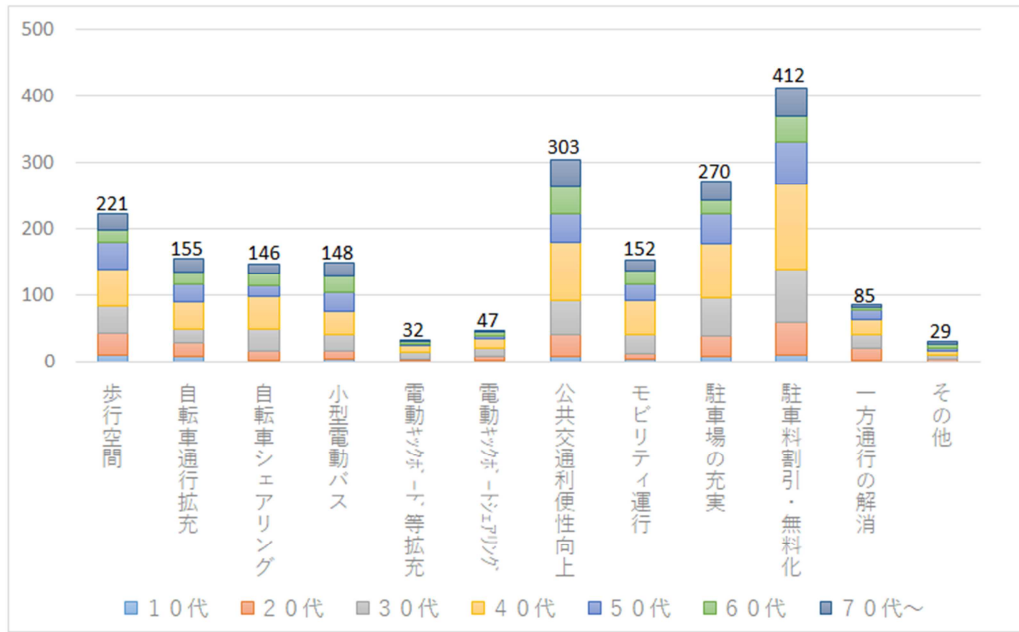


## 14 移動・回遊性の向上

問 23 まちなかを移動・回遊しやすくするために何が必要だと思いますか？（複数回答可）

必要だと思うことは、無作為抽出では、「駐車料金の割引・無料化」が412件と最も高く、次いで「わかりやすいバス路線設定や均一運賃など公共交通機関の利便性向上」が303件、「駐車場の充実」が270件となっている。

【無作為抽出】 N=716



調査合計でみると、「駐車料金の割引・無料化」が1,132件と最も高く、次いで「わかりやすいバス路線設定や均一運賃など公共交通機関の利便性向上」が891件、「歩道や歩行空間の整備・拡充」が818件となっている。

【調査合計】 N=2,225

